

## 14 登 山

大会名称 第52回宮崎県高等学校総合体育大会 第68回登山競技大会

兼全国高等学校総合体育大会・全九州体育大会宮崎県予選会

主催 宮崎県高等学校体育連盟・宮崎県教育委員会

後援 公益財団法人宮崎県スポーツ協会・宮崎県山岳・スポーツクライミング連盟  
高千穂町教育委員会

主管 宮崎県高等学校体育連盟登山専門部

1 期 日 令和7年5月22日（木）～5月25日（日）

2 会 場 祖母山系

3 競技規則・競技方法

- (1) 審査方法並びに審査基準は、全国高等学校登山大会成績評価実施要領に準じる。
- (2) 選手と補欠との交代は、大会第1日の監督会議までとする。
- (3) 天気図作成はラジオ1号用紙で行い、気象課題については統一学習資料「登山と気象知識」から出題する。

4 引率・監督

- (1) 引率責任者は校長の認める当該校の職員とする。
- (2) 監督・コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。ただし、外部指導者について各競技専門部における規程が定められ、監督・コーチが上記の基準より限定された範囲内であれば、その規程に従うことを原則とする。

5 参加資格

- (1) 選手は宮崎県高等学校体育連盟に加盟している高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する生徒であること。
- (2) 年齢は平成18年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (3) チームの編成において、全日制課程と定時制・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (4) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる参加は認める。
- (5) 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない。（外国人留学生もこれに準ずる）ただし、一家転住等やむを得ない場合は、所属高等学校長の申請により宮崎県高体連会長の認可があればこの限りでない。
- (6) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
- (7) 上記の条件に違反した場合、または高等学校生徒として品位を保てない場合等には、出場を取り消すことがある。
- (8) 参加資格特例

上記（1）に定める生徒以外の参加については宮崎県高等学校総合体育大会開催基準要項のとおりとする。

6 パーティの編成

- (1) 1パーティの構成は4名とする。内1名はリーダーであること。
- (2) 同一校におけるパーティ数は制限しない。
- (3) 補欠の参加を認める。ただし、大会期間中は競技大会本部の掌握下におかれる。
- (4) 外国人留学生の参加を認める。

7 表彰

男子3位、女子3位まで表彰する。

## 8 参加申込

1) 所定のファイルへ必要事項を入力し、

①印刷し公印を押印後PDF化する。

②「PDFデータ」と「入力済データ」の2点を専門部指定アドレスへ送信

※ファイル名は「登山競技 ○○高校」とする。

※完成した申込書の原本（公印あり）は大会終了まで申込者（部顧問）が責任を持って保管しておく。

2) 送信先（問合わせ先）

E-mail : [shimomura-s@miyazaki-c.ed.jp](mailto:shimomura-s@miyazaki-c.ed.jp)

高鍋高等学校 下村真一 TEL : 0983-23-0005

※FAXによる申込は受け付けません。

3) 申込締切日 令和7年4月28日（月）17:00必着

## 9 競技日程

開会式 5月22日（木）13:00～ 旧高千穂町立田原中学校体育館

閉会式 5月25日（日）10:00～ むかばき青少年自然の家

5月22日（木）旧田原中学校（集合・受付・開会式・審査・幕営）

5月23日（金）幕営地＝（バス）＝四季見原すこやかなの森キャンプ場～稜線コース～親父山～障子岳～親父山～四季見橋＝（バス）＝幕営地

5月24日（土）幕営地＝（バス）＝北谷登山口～風穴～祖母山～国観峠～北谷登山口＝（バス）＝幕営地＝むかばき青少年自然の家（宿泊）

5月25日（日）むかばき青少年自然の家（閉会式・解散）

10 参加料 (1) 1人400円とする。

(2) 徴収方法は、各学校の指示に従うこと。参加料の納入は、高体連発番の文書に従い、学校単位で行うこと。

## 11 経費

選手一人6,000円（バス輸送費等）・宿泊費（1泊2食）実費を負担する

## 12 会議

専門委員会・監督会 5月7日（水）午前10時・・・高鍋高校

## 13 資格取得

男子、女子とも1位は全国大会出場資格、男子1位・2位、女子1位は全九州大会の出場資格を得る。

## 14 連絡事項

(1) 競技中の疾病、傷害等の応急処置は主管側で行うが、その後は日本スポーツ振興センターの規定に従って各学校で処置すること。

(2) 参加者は健康保険証を持参すること。

(3) 大会に必要な装備は各パーティで持参すること。

(4) 参加選手は、服装にチーム名・氏名を、また、ザック・ザックカバーにチーム名を、帽子正面にチーム番号を明記すること。

(5) ゴミは原則として持ち帰りとする。

(6) 参加者はゼルブストザイル1本、カラビナ1個を持参すること。

(7) 救急法・結索法テストを実施する。

(8) 害虫対策・防雨対策に十分配慮のこと。

(9) 1:25,000地形図「祖母山」または、同縮尺の地図を持参すること。

(10) 状況により予定を変更することがある。

※ 高体連大会で取り扱う個人情報については、要覧記載の「宮崎県高等学校体育連盟個人情報保護方針」に則る。